

寅さん歩 その20

官公庁の食堂めぐり-4



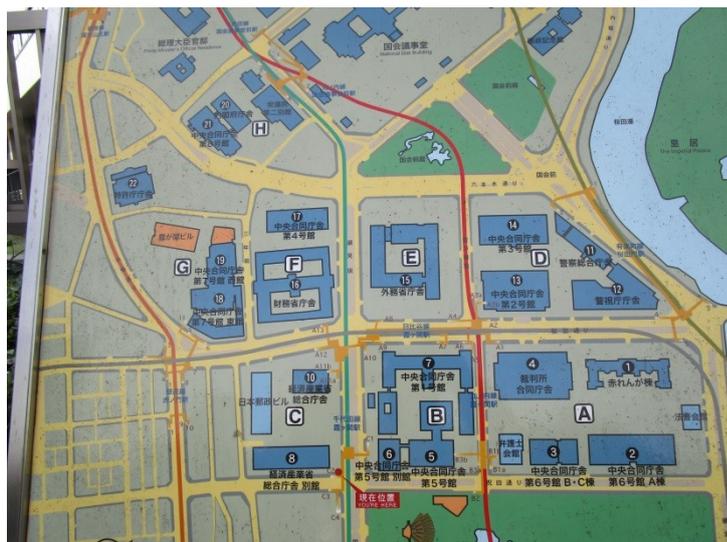
平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者たちから「学食の次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。寅次郎、乗りかかった舟とネットで官公庁の食堂を調べたら、一般の人も食べられる食堂があるようですが、気になったのは「官庁訪問期間中に利用できる食堂」の文字。この意味は食事利用だけの訪問は不可とも読めます。とにかく自分の足で確認です。

写真右の霞が関中央官庁の案内図はA地区～H地区までに区分されています。霞が関の地を散歩しましたが、不安が的中。一般の人が食堂に入れたのはB地区の中央官庁1号館別館、A地区の裁判所合同庁舎だけでした。霞が関は諦めて、大手町方面の官庁で一般の人が入れる食堂があると聞き訪問しました。

メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。

メニューや値段は訪問時のものです。最寄り駅は代表例です。



〔気象庁〕 千代田区大手町 1-3-4 最寄り駅 東西線 竹橋駅



写真上左は全景、写真右は正面入口です。毎日の天気予報や台風襲来・地震の発生の際にTVでお目にかかる親しみのあるお役所で、

国土交通省の外局です。1Fに気象科学館と食堂があります。

正面を入り、受付で「気象科学館に行きたい」と言うと、「入館証」がもらえそのまま入れます。「食堂に行きたい」と言うと、受付票に必要事項を記入、「一時通行証」がもらえ、ゲートにタッチすると開きます。身分証明証提示を求められる場合があります。

「気象科学館」は右手にあり、あまり広いスペースではありませんが、災害から身を守る、観測などの気象業務、観測機器の展示が沢山ありました。土日祝日を含む、毎日10時～16時開館しています。

写真下左は気象庁のマスコットキャラクターの「はれるん」です。



2020年には気象庁の庁舎は現在の地から、港区虎ノ門(1875年発祥の地)へ移転する予定とのこと。

気象科学館を出て、右折、突き当りを左折すると食堂です。昼食11時～14時。昼夜働いている職員のために朝食7時30分～9時30分、夕食17時～19時もあり。年中無休ですが、土日祝日は限定メニューとのこと。



写真左はB定食520円(半ライスで460円)537Kcal、塩分3.1g。

アジフライとハンバーグですが、メニューは日替わりで、展示サンプルを見ると、かなりボリュームがありそうです。定食は520円～560円、丼520円、カレー410円、ヘルシー弁当600円、そば220円～320円、麺420～520円、麺弁当600円などがあります。

〔東京消防庁〕 千代田区大手町 1-3-5 最寄駅 東西線 竹橋駅



気象庁の隣（大手門側）にあります。写真上左は全景で右手前は丸の内消防署、左奥の建物が気象庁です。写真右は近景。東京都の内部組織で東京区部（23区）の消防本部が本来的な管轄ですが、区部以外の都内の市町村の消防業務の委託を受けた地域も担当する消防本部とのこと。戦後の1948年に東京消防庁になる前は内務省警視庁にあったとのことで、長い歴史での組織の改称の変遷を理解するのは難しいです。総務省の外局の消防庁とは別組織です。受付で食堂に行きたいと言うと、受付票に必要事項を記入、身分証明書を提示、「一時入構許可証」をもらい、ゲートにタッチすると開きます。エレベーターで最上階12Fの食堂へ。昼食は11時30分～13時20分、皇居を下に眺めてのランチです。職員用には朝食7時30分～9時、夕食17時30分～18時30分があります。喫茶スペースの営業は7時30分～17時です。



写真左はファイアーマンズランチ（ロースかつ）550円（小鉢2個は選択）
ライスは少なめにしてもらったものですが、ロースかつはファイアーマンズには小さ目の感あり。他にはバランスランチ（魚）500円、ポールランチ（牛丼）500円、カレー400円、ラーメン500円があり。
（ ）内は日替わりメニュー。



[バーチャルウォーク 途中経過]

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタートした聖火は沖縄本島を縦断し、那覇市から10月28日鹿児島県鹿児島市、11月20日宮崎県都城市に入り、12月5日現在は宮崎市から日向市へ向かうスタートから約250kmの地点を通過しました。

ウォーキングでは自然や人との多くの「出会い・ふれあい」があります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けないくらいの人との出会いがあります。ご迷惑をかけない範囲で紹介します。

[寅次郎がウォーキングで出会った人—3]

昼食時、隣にいて出会い、スタッフになった人！



ボランティアの精神を発揮しFWAのスタッフになった仲間は会社生活では得られなかった仲間です。その出会いは様々ですが、特に印象に残っている出会いを紹介します。例会での楽しみのひとつは昼食タイムです。



寅次郎がウォーキングを始めた1997年には今ほどコンビニのおにぎりが充実していませんでしたので、妻にお願いした自家製のおにぎり持参でした。

横須賀不入斗公園陸上競技場のスタンドに座って昼食を食べていると、隣に座った方のお弁当は奥様お手製のおにぎり、おかずの缶詰、ゆで卵、バナナと豪華版。これがウォーキングの弁当のお手本かと、

次回から参考にし、缶詰はコンビーフ小缶を愛用しました。でも重いし、こんなに食べてはせっかくのウォーキングの効果が無くなるのではと、しばらくして缶詰はやめました・・

豪華なお弁当の持ち主と話をすると、この時代ではまだ珍しい若くして脱サラの起業家、寅次郎の3歳年上、お宅は寅次郎の会社の元上司のお隣とのことで、すっかり親しくなったその人は**長津豊さん**です。二人は当時、まだ同好会だった藤沢市歩け歩け協会（FWA前身）の会長に一本釣りされ、同時にスタッフになりました。長津さんはすぐに事務局長になり、ご自宅を事務所に提供され、協会事務の刷新に貢献されました。その後、会員制になったFWAの初代から4代目の寅次郎までの歴代会長を支えた事務局長で、現在は相談役です。寅次郎は今でも一緒に海外ウォークに出かける気の合う仲間です。

FWAでは当初は他協会と同じように「役員」と呼んでいましたが、どうも偉そうな響きで、参加者を怒鳴ったり、叱ったりしている他協会の役員を見て、寅次郎の

代に「スタッフ」という呼び方に変えました。

入会動機のひとつに協会のスタッフの態度や言動を評価すると言われます。

F W Aのスタッフは伝統的に親切、優しい、品が良いなどとの他者評価をいただいています。寅次郎も東京に転居して、東京での初めてのウォークに参加、最初に出会う駅案内や受付のスタッフでその協会を評価しました。

こんなお昼の出会いもありました。1999年頃、県央地区のウォーキングの昼食時、隣にいた女性から、「ウォークの後、この近くにお風呂に入れる場所はありますか？」と質問されました。

寅次郎、この地区は詳しくないので、F W Aでは「みかん狩り&温泉ウォーク」があると説明。会員になると参加費はお得と言うと、このお風呂大好き女性は入会、秋の「みかん狩り&温泉ウォーク」に参加、これがご縁でF W Aのスタッフになっていただきました。

F W Aスタッフにはお風呂好きが多く、当時のバスウォークでは必ずお風呂に立ち寄り、またスーパー銭湯前をゴールにした例会もありました。

ウォークで汗をかいた後のお風呂の爽快感は多くの参加者に喜ばれました。

F W Aスタッフとの出会いはまだまだありますので、別の機会に紹介します。

次回は **バーチャルウォークで聖火を新国立競技場へー4** です。

平野 寅次郎 拝

